

アメリカン・エクスプレス®・コーポレート・メンバーシップ・リワード プログラム規約

アメリカン・エクスプレス・コーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラム規約（「本規約」）

本規約では、アメリカン・エクスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッドが日本の法人向けに提供する、コーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムの条件を規定しています。

1.定義

「アメリカン・エクスプレス」、「当社」、「当社の」、「当社に」とは、日本支店を東京都杉並区荻窪4-30-16に置く、アメリカン・エクスプレス・インターナショナル・インコーポレイテッドを意味します。

「アメリカン・エクスプレス・カード会員」または、「カード会員」とは、カード上に名前が記載されている個人を意味します。

「カード」とは、アメリカン・エクスプレス・ゴールド・コーポレート・カード、アメリカン・エクスプレス・コーポレート・カード、アメリカン・エクスプレス・J R東海エクスプレス・ゴールド・コーポレート・カード、およびアメリカン・エクスプレス・J R東海エクスプレス・コーポレート・カードで、対応するカードアカウントがあり、カード上に名前が記載されている人物に日本国内で発行されたものを意味します。

「アメリカン・エクスプレス・コーポレート・カード・プログラム契約」とは、アメリカン・エクスプレスとカードを利用する法人との間で締結された契約を意味します。

「指定第三者」とは、アメリカン・エクスプレスが決定するプログラムアカウントの特定の義務を代理で行う指定プログラム管理者が指名し、プログラム承認フォームに名前が記載されている個人を意味します。

「カードアカウント」とは、利用額の記録やカードの運用を目的として、カード会員に対し当社が設定する口座を意味します。

「法人」とは、法人アカウントを有し、コーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムへの参加申し込みを完了した、法人、会社または企業、その継承者もしくは譲受人を意味します。

「法人アカウント」とは、当社コーポレート・カード・サービスの規定に従い、法人がカードアカウントの利用額を支払う義務、ならびに法人が当社に対し手数料、費用およびその他の金額などを支払う義務をはじめ、当社が、コーポレート・カード・サービス規約の下で、法人および当社の間でのそれぞれの支払い義務を記録するために作成する台帳を意味します。法人アカウントは、カードアカウントとは異なり、カード決済の実行には使用できません。

「コーポレート・メンバーシップ・リワード・カード手数料」とは、第3.1項で規定される意味を有します。

「コーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラム」（「コーポレート・メンバーシップ・リワード」または「本プログラム」ともいいます）とは、本規約で詳細を記載するプログラムで、本プログラムに登録したカード会員のカード利用額に基づく法人の利用の程度に応じて、当該法人がポイントを獲得できるプログラムを意味します。

「登録日」とは、法人がコーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムに最初に登録した日を意味します。

「個人メンバーシップ・リワード・プログラム」とは、カード会員が、個人での利用額に応じて個人単位でポイントを獲得できるアメリカン・エクスプレス・メンバーシップ・リワード・プログラムを意味します。

「支払い不能の事態」とは、当該企業が、債権者の申し立てにより自己破産手続きに入った、または管理命令の対象となった、もしくは会社清算手続きに入った、または当該法人の所有物または資産のいずれかが抵当に入った、もしくは管財人が指定された、または法人が事業を停止したかもしくは停止する恐れがある、または関連する法管轄域内で同様の出来事が発生した状態を意味します。

「プログラムアカウント」とは、当社のコーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムに参加する法人が保有する、ポイントが記録されるアカウントです。

「プログラム管理者」とは、第9.1項で規定される意味を有します。

「プログラム管理者カード」とは、プログラム管理者が有するカードで、本プログラムに登録されたカードです。

2.資格と登録

- 法人は、当社の承認によって、本プログラムに参加し、プログラムアカウントを開くことができます。カード会員は、当社の承認により、当該法人が本プログラムに当該カードを登録することを選択した場合のみ、本プログラムに参加することができます。資格要件は、当社の自由裁量により決定し、何時でも変更される場合があります。
- プログラムアカウントは、他のプログラムアカウントとリンクさせることはできません。同一企業または一つの企業グループ内で運用されているか否かに関わらず、プログラムアカウント間でポイントを移動させることはできません。また、プログラムアカウントは、個人メンバーシップ・リワード・プログラム・アカウントともリンクさせることはできません。一つのカードは、コーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムまたは個人メンバーシップ・リワード・プログラムのいずれか一つのプログラムにのみ登録することができ、両方に登録することはできません。
- 各プログラムアカウントは、単一の法人に限られ、かつ単一の国および通貨のものでなければなりません。
- 以下のカード商品のみが本プログラムへの参加資格を有します：アメリカン・エクスプレス・ゴールド・コーポレート・カード、アメリカン・エクスプレス・コーポレート・カード、アメリカン・エクスプレス・J R東海エクスプレス・ゴールド・コーポレート・カード、アメリカン・エクスプレス・J R東海エクスプレス・コーポレート・カード、ビジネス・トラベル・アカウント、コーポレート・パーチェンニング・カード、コーポレート・ミーティング・カード、その他の商品は、本プログラムへの参加資格がありません。法人は、コーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムの下でポイントを獲得したいカードを登録する必要があります。本プログラムへの登録は自動的に行われなため、法人は当社に通知しううえで、登録に必要なすべての書類に記入するものとします。

- 優良（支払いの延滞中または回収中ではないことを言います。）カードアカウントのみが、本プログラムに参加する資格を有します。当社は、延滞があるカードアカウント、または法人もしくはカード会員がそのカードアカウントに適用される規約に著しく違反しているカードアカウントについて、ポイントを付与しない権利を有します。
- 法人がプログラムアカウントを維持するためには、当該プログラムアカウントにおいて、常に少なくとも1枚以上の有効なカードを登録する必要があります。法人のプログラムアカウントに登録されている有効なカードがなくなった場合、法人のプログラムアカウントは直ちに解約されます。

3.年会費

- 本プログラムに参加するための年会費は、コーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムに登録するカードの数により決定されます。当該年会費はカード1枚につき2,200円（税込）（「コーポレート・メンバーシップ・リワード・カード年会費」）とします。
- コーポレート・メンバーシップ・リワード・カード年会費は、法人がコーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムに登録することを選んだカードにのみ適用されます。
- 各カードのコーポレート・メンバーシップ・リワード・カード年会費は、それぞれのカードの登録時（「登録日」）に請求され、以降、年1度各応当日に請求されます。
- すべてのコーポレート・メンバーシップ・リワード・カード年会費は、プログラム管理者カードに請求されます。
- 本規約に従い、法人がプログラムアカウントをキャンセルする場合、すべてのコーポレート・メンバーシップ・リワード・カード年会費は日割り計算で返金されます。個々のカードを本プログラムから削除する場合は、コーポレート・メンバーシップ・リワード・カード年会費は日割り計算で返金されます。返金は、プログラム管理者カードにおける調整として行います。

4.ポイントの付与

- プロモーション時および以下の例外事項を除き、本プログラムに登録したカードによる支払いにより、利用額100円がカードアカウントに請求されるごとに（そのカードアカウントが請求時に優良であることを条件とします）、コーポレート・メンバーシップ・リワードのポイントが1ポイント獲得できます。アメリカン・エクスプレスが指定する特定の加盟店については、利用額200円につき1ポイントを獲得できます。
- いかなる場合においても、法人のプログラムアカウントで付与されたポイントは当社の所有物であり、法人の所有物ではありません。ポイントは、法律の適用その他の方法によっても、他の者または企業に譲渡することはできません。コーポレート・メンバーシップ・リワードの各ポイントは、アメリカン・エクスプレスが独自の判断で、何らかの特典としてポイントと交換することを許可する場合を除き、換金価値、その他の金銭的価値を有しません。
- ポイントは、その他のコーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムまたは個人メンバーシップ・リワード・プログラム・アカウントには移行できません。
- 以前に個人メンバーシップ・リワード・プログラムに登録していたカードアカウントをコーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムに登録する場合、個人メンバーシップ・リワード・プログラムですでに発生していたポイントは、そのプログラムアカウントには移行しないため、カード会員は、ポイントと交換する必要があります。交換しない場合、ポイントは無効となります。法人はカード会員に対して、カード会員の個人メンバーシップ・リワード・プログラムへの参加を解約する場合はその事実、およびカード会員が解約日から30日間、必要があれば、個人メンバーシップ・リワード・プログラムのポイントと交換できることを通知する責任があります。ただし、カード会員が複数のアメリカン・エクスプレス・カードのアカウントを個人メンバーシップ・リワード・プログラムに登録している場合、その個人メンバーシップ・リワード・プログラム・アカウントで発生したポイントは引き続き有効であり、個人メンバーシップ・リワード・プログラムに登録された別のアメリカン・エクスプレス・カード・アカウントにリンクさせることができます。カードアカウントをコーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムから同一法人の別のコーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムに移す場合、元のプログラムでそれまでに発生したポイントは、新しいプログラムには移行されません。
- 当社では、随時、特定の加盟店での利用額や特定の期間中の利用額に対し特別ポイントを付与する機会を提供する場合があります。かかる機会の提供については、本規約およびその提供にのみ適用される追加条件が適用されることがあります。

5.ポイントの付与：例外

- 以下のものにはポイントは付与されません。
 - 登録日以前に処理、請求または前払いされた利用額
 - エクスプレス・キャッシュ、その他のキャッシュサービスもしくは取引
 - アメリカン・エクスプレス・トラベラーズチェックの購入代金
 - 遅延損害金
 - リボルビング払いにおける手数料
 - カード年会費、コーポレート・メンバーシップ・リワード・カード年会費、その他の手数料
 - Edy、モバイルSuica、SMART ICOCAへのチャージ、再チャージ、および、これらの利用額
 - 理由を問わず、全額の支払いがされていない利用額
 - 物品やサービスの返品または請求に関する紛争から生じたものを含む、そのカードアカウントへのクレジット。法人のプログラムアカウントへ付与されたポイントは、クレジットの額を反映させ減じられます。クレジットの額がプログラムアカウントのポイントで十分に補われな場合は、今後発生するポイントから差し引かれることとなります。海外での物品・サービス購入時のタックス・リファンド手続きにより、対象カードに返金が生じた場合のポイントについても、同様の扱いとします。
 - 当社が指定する特定の加盟店での利用代金、その他、当社が特に定める利用代金及び手数料

6. ポイントの有効期限

- 6.1 法人が本プログラムに登録している限り、本プログラム内で獲得したポイントの有効期限はありません。

7. 獲得ポイントの照会

- 7.1 第9項に従い、プログラム管理者カードを「オンライン・サービス」に登録し、オンラインでプログラムアカウントにログインすれば、法人のプログラムアカウント内の獲得ポイント残高を照会することができます。プログラム管理者は、カスタマーサービスへ電話をしてポイント残高を照会することもできます。オンラインシステムまたは電話サービスを通じてプログラムアカウント情報にアクセスできるのは、プログラム管理者のみです。

8. プログラムアカウント

- 8.1 本プログラムのカードアカウントが優良でない場合、または延滞している場合、もしくはカードアカウントに適用される規約に違反している場合、その法人はそのカードアカウントに関して、以後のポイントを獲得することができず、延滞している金額に関して獲得したポイントがある場合、それらは無効となります。その場合、当社の判断により、当社によって、ポイントを獲得できる特典が廃止されたり、本プログラムへの登録または特定のカードアカウントの本プログラムへの登録が解約されたりする場合があります。
- 8.2 プログラムアカウントを解約した場合、法人は、解約日から30日間、そのアカウントで獲得したポイントを交換することができます。プログラムアカウントで獲得したポイントを30日以内に交換しなかった場合、ポイントは無効となり、譲渡、変更または償還することはできません。
- 8.3 法人またはアメリカン・エクスプレスが、アメリカン・エクスプレス・コーポレート・カード・プログラム契約を解約した場合、そのプログラムアカウントで獲得したポイントは直ちに無効とされ、譲渡、変更または償還することはできません。
- 8.4 法人が、プログラムアカウントでポイントを獲得するカードのいずれかを解約し、そのプログラムアカウントが維持される場合、この解約するカードが解約前に獲得していたポイントは無効となります。
- 8.5 法人が、何らかの理由ですべての、または実質的にすべての事業を中止する場合、または法人またはその親会社が破産状態になった場合、法人のプログラムアカウントは直ちに解約され、ポイントは直ちに無効となります。
- 8.6 法人アカウントが優良な状態ではなくなった場合、または、何らかの理由でアメリカン・エクスプレスによる見直しの対象になった場合、法人は、プログラムアカウントのポイントの交換ができなくなります。ただし、法人はポイントを獲得する資格は有しており、法人がまた優良な状態に戻れば、ポイントを交換できるようになります。ただし、法人が優良な状態に戻らなければ、法人のプログラムアカウントは解約され、既存のポイントは無効となります。

9. ポイントを特典に交換する

- 9.1 法人は、プログラムアカウントの管理について全責任を負う従業員（「プログラム管理者」）1名を選ぶ必要があります。プログラム管理者は、カード会員であり、本プログラムに登録されているカードを持っている必要があります。
- 9.2 プログラム管理を許可するにあたり、プログラム管理者のみが会社を代表してポイントの交換を行う権利を与えられます。法人は、プログラム管理者または承認された指定第三者が実施するすべてのプログラム管理行動に関して単独で責任を負うものとし、指定されたプログラム管理者または承認された指定第三者が管理する特典の交換もしくは使用、または本プログラムへのその他の参加に関して、アメリカン・エクスプレスおよびその親会社、子会社および関連会社は一切の責任を負わせないとします。法人は、アメリカン・エクスプレスに通知したプログラム管理者または承認された指定第三者は、会社を代表して本プログラムに関する活動を実施する権限を与えられていることを保証します。
- 9.3 法人は、プログラム管理者に変更があった場合、責任を持ってアメリカン・エクスプレスに通知し、該当する通知フォームへの記入など、アメリカン・エクスプレスの規定する手続きに従うものとします。法人がプログラム管理者を指定しない場合、ポイントの交換はできません。
- 9.4 交換された特典は、本規約で特に許可されていない限り、承認されているか否かにかかわらず、いかなる状況においても、現金、クレジット、その他の特典またはポイントに返金、交換、取り換え、換金または転移することはできません。
- 9.5 ポイントは、当社が随時規定する指示に従い、コーポレート・メンバーシップ・リワード・プログラムからのみ交換することができます。特典の中には、特定の制限があるものがあります。特定の特典についてポイント交換に適用される追加条件がある場合は、交換に先立ってこれらの条件が通知されます。
- 9.6 特典は、提供できない場合、または、利用制限が設けられる場合があります。特典には、一定期間のみ利用および提供可能なものがあります。アメリカン・エクスプレスが商品の特典を提供する場合、その商品の在庫がなければ、当社は、単独の選択および判断により、その商品と同等以上の商品を代わりに提供し、または、その法人のプログラムアカウントにポイントに戻す権利を留保します。
- 9.7 当社は、特典、特典証明書、バウチャー、またはチケットの紛失または盗難には責任を負いません。
- 9.8 商品、ギフトカードまたはバウチャーが届かなかった場合のクレームは、交換申込みから30日以内に行う必要があります。それ以降のクレームは受け付けられません。クレームにより法人の法的権利に影響を及ぼすことはありません。

10. トリップ・フレックスによるポイント交換

- 10.1 法人は、本規約に従い、トリップ・フレックス・リワード・オプション（「トリップ・フレックス」）を選択し、本プログラムに登録しているカードによりなされた、資格要件を満たした旅行関連の物品・サービスの購入に対し、ポイントによる代金充当をすることができます。「資格要件を満たした旅行関連の物品・サービスの購入」とは、本プログラムに登録したカードを利用した航空会社、ホテル、レンタカー会社、船旅会社、旅行社、ツアー業者またはオンライン旅行サイトなどでの物品・サービスの購入で、業種コードまたは識別情報により、かかる旅程における取扱いであることがアメリカン・エクスプレスのシステムで認識されたものを意味し、関連税、予約手数料、空港使用料および旅行保険料を含むものとします。
- 10.2 トリップ・フレックスによるポイントの交換は、法人の選択する、本プログラムに登録されたカードへのクレジットの方法で行われます。ただし対象となるカードは、資格要件を満たした旅行関連の物品・サービスの購入がなされたカードとします。トリップ・フレックスにおいて、資格要件を満たした旅行関連の物品・サービスの購入への代金充当の際に適用される換算率は、アメリカン・エクスプレスが別途定めるものとします。
- 10.3 トリップ・フレックスにおいて、法人が別度に交換できるポイントの最小単位は1,000ポイントです。
- 10.4 法人の選択する、本プログラムに登録されたカードへのクレジットは、当該カードの過去12か月における資格要件を満たした旅行関連の物品・サービスの購入の額を超えないものとします。また、ポイントは、当該カードアカウントの未払い残高を超えないものとします。
- 10.5 対象となる資格要件を満たした旅行関連の物品・サービスの購入は、通常の決済プロセス

- において当該カードアカウントに計上された後12か月以内のものであることを要します。
- 10.6 前項にかかわらず、アメリカン・エクスプレスは、資格要件を満たした旅行関連の物品・サービスの購入への充当について、特定の交換申込み方法において、充当できる期限を制限する場合があります。
- 10.7 アメリカン・エクスプレスは、そのカードアカウントにマイナス残高がある場合、もしくはマイナス残高が発生する見込みがある場合、アメリカン・エクスプレスが独自の選択および判断で決定したその他の場合に、トリップ・フレックスによる充当を制限する権利を留保します。
- 10.8 カードアカウントに対する充当は、ポイント交換の申込みをした次の請求期間まで反映されない場合があります。法人は、将来的な充当を期待して、期限の到来した支払いを保留することはできません。

11. フレキシブル・セービングによるポイント交換

- 11.1 本規約に従い、法人は、「フレキシブル・セービング」を選択することにより、ポイントで法人アカウントの残高の支払いに充当することができます。フレキシブル・セービングにおいて、残高への充当の際に適用される換算率は、アメリカン・エクスプレスが別途定めるものとします。この場合、法人は本プログラムに登録されているカードの中から、支払いに充当するカードを1枚選択するものとします。
- 11.2 前項で法人が選択したカードの未払い残高を超える額のポイントの充当はできません。

12. ギフトカード、金券、バウチャーへのポイント交換

- 12.1 本規約に従い、法人は、ポイントで、アメリカン・エクスプレスが本プログラム用に提供するギフトカード、金券およびバウチャー（総称して「クーポン」）と交換することができます。クーポンは、別途認められる場合を除き、アメリカン・エクスプレスもしくは参加加盟店による他の販促提供物と併せて使用することはできません。クーポンに特に記載がある場合を除き、クーポンは1回の物品・サービスの購入につき1枚のみ利用することができます。
- 12.2 クーポンは、参加加盟店でのみ有効であり、クーポンに記載の有効期限まで有効です。
- 12.3 クーポンは、その加盟店の規約に従い利用されるものとします。
- 12.4 クーポンは、交換時に所有権が放棄され、コピーは利用できません。
- 12.5 クーポンの履行には参加加盟店が単独で責任を負い、アメリカン・エクスプレスは責任を負いません。
- 12.6 クーポンは、以前の物品・サービスの購入には利用できず、参加加盟店またはアメリカン・エクスプレスのいずれかに対する債務の支払いには利用できません。
- 12.7 クーポンは、特に記載がある場合のみ譲渡可能です。法人は、必要に応じてクーポンの規約を確認する必要があります。

13. 責任の制限

- 13.1 法律で認められる限り、アメリカン・エクスプレスは、本プログラムにより提供された特典の種類、品質、基準、何らかの目的への適合性または適格性に関する明示または黙示の保証および表明を行わず、これらに関するすべての責任を明確に否認します。保証クレームは、保証情報（該当する場合）に従い、特典の物品またはサービスの提供者またはサービスプロバイダーのいずれかに直接行ってください。アメリカン・エクスプレスは、法人がかかるクレームを請求するために合理的に利用可能な、購入情報に関する証明を法人に提供します。
- 13.2 アメリカン・エクスプレスは、間接的または派生的損害または損失であると判断される逸失利益およびデータの損失を含む、間接的または派生的損害または損失について、明確に一切の責任を負わないものとします。
- 13.3 アメリカン・エクスプレスの責任は、（当社の判断による）物品またはサービスの再供給、もしくは物品やサービスの再提供と同等の費用の再度の支払いに制限されています。
- 13.4 本規約のいずれの条項も、適用法に違反する限りにおいて責任を排除するもの、または責任の排除を求めるものではありません。
- 13.5 特典の交換により、法人は、アメリカン・エクスプレスおよびその親会社、子会社ならびに関連会社を、特典の交換もしくは使用、または、その他の本プログラムへの参加に関するあらゆる責任から免除するものとします。
- 13.6 ポイントを法人の旅行の予約またはすべての交通機関、観光、ホテルでの宿泊およびその他の旅行関連サービスの手に利用する場合、アメリカン・エクスプレスは、サービスの提供者を所有、運営、管理または経営せず、法人に発行されたすべてのクーポン、レシートおよびチケットには、そのクーポン、レシートまたはチケットの供給者の規定する条件が適用されます。クーポンおよびチケットの受領ならびにサービスの利用により、法人はアメリカン・エクスプレスが、法人またはその所持品への損失、傷害もしくは損害、あるいは宿泊、交通またはその他のサービスに関連する損失、傷害もしくは損害、あるいは機器の故障、ドライブ、盗難、日程やスケジュールの遅延もしくはキャンセルまたは変更などを含め、当社の支配の及ばない事象により直接または間接的に発生した損失、傷害もしくは損害に対して責任を負わないものとするに同意します。旅行書類（必要な場合）、および税関規則（該当する場合）の遵守について、法人は単独で責任を負います。
- 13.7 本規約におけるすべての矛盾点、または、紛争（本プログラムへの法人の登録、本プログラムへのカード会員の登録、ポイント残高、ポイントの移行を含むポイントの付与またはポイントの特典への交換などを含む場合があります）は、当社の判断により解決するものとします。いかなる場合も、かかる矛盾があった場合は、その矛盾または紛争の発生した時点から12ヶ月以内に問題を提起し、当社に通知する必要があります。法人またはプログラム管理者がその期間内にかかる矛盾または紛争を提起できなかった場合、アメリカン・エクスプレスは、本プログラムに関連するかかる矛盾または紛争を是正する義務を有しません。
- 13.8 当プログラムに基づく特典・便益として提供される物品・サービスについては、旅行傷害保険、ショッピング・プロテクション等、カードの利用に通常付帯する特典・便益の適用はありません。

14. 連絡および規約の変更

- 14.1 声明、通知（本規約の変更を含む）、開示およびその他の連絡（総称して「連絡」といいます）は、プログラム管理者に対して、郵送、電子メールを通じて伝達されるか、またはオンラインで入手可能になります。法人は、法人のプログラムアカウントに関する当社の記録に、有効な電話番号、郵送先住所、電子メールアドレスを常に維持しておく必要があります。
- 14.2 アメリカン・エクスプレスは、プログラム管理者または指定第三者からの連絡を法人からの連絡として信頼し、かかる連絡に従い行動できるものとします。法人は、アメリカン・エクスプレスからプログラム管理者または指定第三者への連絡は、当該法人への連絡であるとみなされることに同意します。
- 14.3 法人は、当社の商品およびサービスについて当社から法人へ電子的手段により連絡することができます。また、かかる連絡はすべて書面で提出したとみなされることに同意します。当社からの電子的手段によるすべての連絡は、法人が何らかの理由でその電子的連絡手段にア

クセスしなかったとしても、その通知Eメールを送信した日、またはその電子的連絡をオンラインに掲載した日に受領されたものとみなされます。

- 14.4 法人は、当社が、電子メール、アメリカン・エキスプレスのウェブサイトへの投稿、連絡上で提供されるリンクなどを含む法律上許容される電子的方法、または、アメリカン・エキスプレスの代理として従事する代表者を通じての口頭での連絡、またはこれらの組み合わせ、もしくはその他の手段により連絡（本規約の変更を含む）を伝える場合があることに合意するとともに、かかるすべての連絡手段へのアクセスに法人が責任を負うことに合意します。
- 14.5 法人が当社に提出した住所またはその他の連絡先情報（郵送先住所または電子メールアドレスなど）に変更があった場合は、法人は直ちに当社まで連絡する必要があります。当社からの連絡が伝わらない場合、またはこれらの連絡が返送されてきた場合、当社は法人が本規約に違反しているものとみなし、正確な連絡先情報を受領するまで連絡を行わない場合があります。当社の記録にある法人のプログラムアカウントの住所宛または法人のその他の連絡先情報に従い連絡を送付した場合、または、以前の連絡が不達であったために連絡を送付しなかった場合、連絡が受領されなかったことに対する責任を負いません。
- 14.6 法人は、法人がプログラムアカウントへの申込み時に提出した情報など、これまでに当社に提出したその他の情報に関する変更についても、当社に通知する必要があります。法人は、当社が要請した場合、または、法律により求められた場合は、追加情報および補足資料を当社に提出することにも合意します。
- 14.7 アメリカン・エキスプレスは、理由の有無にかかわらず、本プログラムを終了する権利を留保します。また、アメリカン・エキスプレスは、本プログラムの規約を何時でも変更する権利を留保します。
- 14.8 アメリカン・エキスプレスは、本プログラムの規約に重要な変更があった場合または本プログラムを終了する場合、30日以上前に法人に通知するものとします。法人は、変更の発効日までに当社に書面でも変更を受け入れない旨の通知をしないう限り、変更を受け入れたものとみなされます。法人が本規約の変更を認めない場合、その変更の発効日より前に法人のプログラムアカウントを解約することにより、本規約を直ちに終了することができます。
- 14.9 アメリカン・エキスプレスは、何時でも特典を変更または終了する権利を留保します。特典に関連して行われた追加の旅行や宿泊の手配については、法人が単独で責任を負うものとします。

15. プライバシーと個人情報

- 15.1 アメリカン・エキスプレス・コーポレート・カード・プログラム契約に従い、アメリカン・エキスプレスは、何時でも法人のプログラムアカウントに関する情報を、世界中のアメリカン・エキスプレス・グループの企業または第三者、および、法人のプログラムアカウントを管理しサービスを行い、法人が登録する便益を管理するためにカードを引き受ける当社のサプライヤーならびに組織に開示することができます。アメリカン・エキスプレス・グループは、一貫したサービスレベルとアカウント運営を確保するため、法人と当社の間での通話を、当社自身により、または、当社が選定した信頼のおける組織により、監視および記録する場合があります。
- 15.2 法人は、すべてのプログラム管理者、カード会員およびその他の取締役、従業員および請負業者から、アメリカン・エキスプレス・コーポレート・カード・サービスの法人規約またはカード会員情報および合意に関する規約に規定された通り、その個人データを使用するための明確なインフォームドコンセントを得る必要があります。その人物が、カード会員規約またはアメリカン・エキスプレス・コーポレート・カード・サービスの法人規約に合意している場合など、当社に対しすでに直接同意を示している場合はこの限りではありません。

16. 一般条件

- 16.1 当社による本規約と、本プログラムに関与する加盟店の規約およびその他のサプライヤーもしくはサービスプロバイダーの規約に矛盾がある場合は、本規約の規約が優先されるものとします。
- 16.2 本プログラムのポイント獲得または特典の交換に関する詐欺または不正利用があった場合、ポイントが無効となるとともに、プログラムアカウントが解約される場合があります。法人は、従業員または法人と契約している第三者による本プログラム内でのポイントの獲得または特典の交換に関する詐欺または不正利用について、承認の有無に関わらず、単独で責任を負います。
- 16.3 法人は、本プログラム、本プログラムへの法人の参加、本プログラム内で取得もしくは換金されたポイントまたはその他の取引に関し、政府が課す税金、または、いずれかの国で法律により課せられるその他の料金について単独で責任を負います。
- 16.4 法人には、本プログラムへの参加の結果として課せられる税金について理解するために、会計士または税務顧問に相談することが推奨されます。
- 16.5 プログラムアカウントは譲渡できません。
- 16.6 アメリカン・エキスプレスが特定の条項を実行できなかった場合も、当社がその条項を放棄することにはなりません。
- 16.7 参加している加盟店が本プログラムへの参加を中止しようとする場合、アメリカン・エキスプレスは、中止前にその加盟店が提供する特典に交換できるポイントの数を制限することができます。
- 16.8 譲渡
 - 16.8.1 当社による譲渡：当社は、本規約上の当社の権利を譲渡することができます。当社は、本規約上の当社の義務も第三者に譲渡することができます。ただし、譲渡により法人に不利益をもたらさないと当社が合理的に納得した場合に限るものとします。法人は、当社がこれらの権利を履行するために必要とみなす情報または文書を開示できることに合意します。
 - 16.8.2 法人による譲渡：本規約上の法人の権利は、当社の書面による事前承認がない限り譲渡できません。

17. 適用法と管轄

- 17.1 本規約の有効性、解釈および履行は、日本の法律に準拠し、これにより解釈されます。本規約による、または本規約に関連する紛争は、本規約の当事者が服する日本の裁判所の専属管轄権に服します。
- 17.2 本規約のいずれの条項も、アメリカン・エキスプレスがその他の国の裁判所に差し止め救済またはその他の仮救済を申請することを妨げないものとします。

(2016年11月18日改訂 2019年11月改編)